

自治体の課題、現状

- 令和5年度に本市の中学校部活動のあり方の見直し方針を決定
- 令和7年10月より土・日曜日の部活動（大会参加等を除く）は実施せず、地域の団体・事業者等による地域クラブ活動を開始
- 広報啓発（参加生徒の募集、運営団体の募集）、持続可能な運営について更なる検討が必要である。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	111校	全生徒数	50,046人
域内の部活動数	778部	実施した地域クラブ数	129団体 (うち2団体は文化と重複)
全体の指導者数	783人 (文化含む)	全体の運営スタッフ数	事務局3人 委託事務局5人
主な運営団体	民間事業者		
主な種目	バスケットボール、サッカー、バレーボール、軟式野球、ラグビー、ソフトテニス、陸上、ハンドボール、卓球、柔道、チア、新体操、eスポーツ、セパタクロー等		
平均的な活動回数 (1/31現在)	544回/月 (4カ月で2,177回)	なごや土日クラブ活動ポータル登録者数 (3/18現在)	3年：247人 2年：2,094人 1年：2,202人
参加会費	4,200円/月 (3,000円までが4割)	主な活動場所	市立中学校等

取組の概要や成果

- 以下を中心に、子どものスポーツ・文化芸術活動の環境整備を進めた。
- 地域クラブ活動に係る一切を一元管理する専用ウェブサイトの構築および運営
なごや土日クラブ活動ポータル <https://nagoya-spoculportal.jp/>
 - 地域クラブ活動団体への中学校施設の開放および管理
 - 団体・指導者への研修
 - モニタリング

運営体制図

